



しぶかわ環境まつり ごみ減量化や環境問題を楽しみながら学ぶ

9月3日に子持ふれあい公園で、しぶかわ環境まつりが開催されました。ごみ減量化の推進や環境への意識向上を目的とするイベントで、4年ぶりの開催。会場では、地球温暖化と発電を考える体験コーナーや、処理困難物の回収などを実施。来場した夫婦は「毎回、牛乳パックの交換回収に来ている。孫と一緒に楽しめた」と話していました。



風水害を想定した実動訓練 災害発生時に必要な「落ち着いた行動」を疑似体験

9月2日に、古巻地区と赤城地区への浸水を想定した風水害の実動訓練を実施。対象区域にいる人にエリアメールなどを通じて避難を指示し、避難所への避難を体験してもらうもので、参加者は、協力して避難所の設置・運営を行っていました。参加した男性は「災害発生時は、この経験を生かして慌てずに行動したい」と話していました。



世代間交流館の高齢者学級 不整脈を学んで健康の手助けに



8月29日に世代間交流館の高齢者学級で、渋川医療センター出前講座を開催しました。講座では、講師を務めた臨床検査技師の木村さんが不整脈や虚血性心疾患の種類、自己検脈の方法を説明。参加者は、その場で自己検脈を行って、自身の健康状態を確認していました。

第23回しぶかわ能鑑賞会 1000年続く文化芸能を市の中学生へ



8月31日に市民会館で、市の中学3年生向けの「しぶかわ能鑑賞会」を開催しました。出演者が演目の解説を行った後、仕舞や狂言「附子」、能「清経」を上演。中学生は、狂言では笑い声を上げ、能では迫力ある演技に引き込まれ、日本の誇る伝統芸能を楽しみました。

親子でカルツォーネづくり教室 イタリアの名物料理作りに挑戦



8月23日に北橋公民館で、親子カルツォーネづくり教室を開催しました。親子6人が参加し、イタリアの包み焼きピザであるカルツォーネという料理作りに挑戦。参加した子どもの1人は、「生地を混ぜる作業が大変だった」と話し、焼き上がった料理を前に目を輝かせていました。

赤城公民館のトランポリン教室 跳んで、回って、汗流す



8月22日に赤城スポーツセンターで、トランポリン教室を開催しました。子どもたち17人が、市トランポリン協会の皆さんの指導を受けて、いくつかのトランポリンの技に挑戦。子どもたちは、普段見ることのできない高さからの景色を、歓声を上げながら楽しんでいました。

リゾット専用米「和みリゾット」の収穫 市内農家と大学生が作るリゾット米

9月1日に北橋町八崎の田んぼで、農家と関東学園大学の学生が協力して栽培したリゾット専用米の収穫が行われました。始めに農家から稲の刈取方法を教わると、学生は徐々にコツをつかんで順調に収穫。田植えから参加した学生は「無事に収穫できてよかった」と話していました。



第40回・国際理解講座 韓国旅行に役立つ情報を紹介

8月27日に中央公民館で、国際理解講座を開催し、32人が参加しました。今回は、韓国出身の山口容姫さんが、韓国の食文化やデジタル化事情など韓国旅行の際に役立つ情報を紹介。参加者は、実際にスマートフォンの翻訳アプリを使ったり、講師の体験談を聞いたり楽しく韓国への理解を深めました。

